

「コウノトリの翼でつなぐ、 自然と共存する社会」



コウノトリの飼育・放鳥活動を通して地域の自然環境を保全・再生し、自然と共生した地域振興・経済活性を目指す野田市の取り組みを紹介、羽山伸一先生からは「人と野生動物との共生について」世界規模での取り組みや絶滅危惧種の野生復帰の意義と課題についてご講演いただきます。

開催日時：令和7年3月16日（日） 13時45分～15時50分（オンライン視聴可）

開催場所：学校法人中村学園ちば愛犬動物フラワー学園千葉キャンパスNタワー
（所在地：千葉市中央区新宿2丁目14-13）

本講座は無料です。ご参加をご希望の方は、本紙右上のQRコードよりお申込みください。

講演1

地域における自然との共生～コウノトリが教えてくれたこと～

講師：野田市自然経済推進部長 宇田川 克巳 先生



みどり豊かな自然環境を次世代に引き継ぐため、コウノトリの取組を開始し、自然との共生の中での地域振興・経済活性を目指す第2期生物多様性の戦略を策定、実効性を高めるための事業のポイントを紹介、本取組により気づかされた「人と自然との共生」の大切さ、野生動物との関わり、獣医師会をはじめとした地域の皆さんとの関わりについてご紹介します。

講演2

コウノトリの飼育・放鳥と野外繁殖

～このとりの里から野外繁殖成功に至るまで～

講師：野田自然共生ファーム 森本 直樹 先生



野田市のコウノトリ飼育は、自然と共生する地域づくりのシンボルとして2012年にスタート、2015年からコウノトリの試験放鳥を開始し、2024年に目標としてきた「野田市周辺での定着・野外繁殖」に成功しました。繁殖に成功したのは、野田市で放鳥した「ヤマト」と渡良瀬遊水地から飛来した「ひなた」。2024年2月にヤマトとひなたが出会い、7月にはヒナが巣立つに至りました。本講演では野外繁殖の成功に至るまでをご紹介します。

講演3

人と野生動物の共生について

講師：日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科
野生動物学教室教授 羽山 伸一 先生



コウノトリのように絶滅に瀕した野生動物を飼育下で繁殖させ、野生復帰させることを再導入（reintroduction）といい、欧米等では30年以上前から200を越える取り組み事例があります。再導入は1種の絶滅危惧種を救うためだけに行うものではなく、生態系を復元して失われた未来を取り戻すための自然再生事業にほかなりません。一方で、毎年のように勃発する新たな共通感染症の多くは野生動物由来であり、共存を目指すうえで悩ましい問題です。「感染症の世紀」となってしまった21世紀で、どのようにすれば自然を再生し野生動物と共存できるのか。本講演ではこの問題を解くカギとなる「One Health」についても考えます。